

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名	高齢者保健福祉計画推進					所管	福祉部 高齢福祉課		
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度			
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始]	平成 6 年度	
		[小 柱]						[終了予定]	- 年度
		[施 策]							
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区高齢者保健福祉推進協議会設置要綱					
	事業対象	区内高齢者							
	事業目的	高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の円滑な推進と高齢者保健福祉施策の充実を図るため、高齢者保健福祉推進協議会を設置し、計画の検討、見直し及び進行管理を行う。							
	事業内容	学識経験者、保健医療関係者、福祉関係者等により構成する協議会で高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の進行管理等を行う。また、3年ごとに計画を改定するため、高齢者実態調査の実施や報告書の作成を行う。							
委託の有無	なし	委託内容							
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	25年度	26年度	27年度		
	活動指標	協議会開催回数	回	2	2	4	2		
		成果指標	高齢者保健福祉計画の策定・推進	-	推進	推進	策定	推進	
	決算額 (単位：千円)				4,200	7,119	324		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			7,669	14,452	6,416		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			3,956	6,532	89		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			244	588	236		
		総経費			11,869	21,572	6,741		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0		
一般財源(区負担額)			11,869	21,572	6,741				
前回評価から改善した事項	なし								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	高齢者福祉施策及び介護保険事業の充実を図るため協議会を開催し、計画内容の検討及び進行管理を行う必要がある。						
	効率性	3	27年度は進捗管理の年にあたり、適正な推進協議会を開催している。						
	手段の適切性	3	高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の進捗管理において、区民や福祉専門職の意見を取り入れることができる推進協議会の開催は有効な手段である。						
目的達成度	3	第5期事業計画の計画達成状況及び第6期計画の実施状況を報告し、同計画の進捗について話し合った。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	維持 拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		
高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の円滑な推進と高齢者保健福祉施策の充実を図るため、学識経験者、保健医療関係者、福祉関係者等からなる協議会及び実態調査の実施は必要である。今後も高齢化のさらなる進展や介護保険制度の見直しに対応するため、現行計画の進行管理及び第7期計画検討の場として運営していく。									